

全労金2022春季生活闘争ニュース・第28号

～めざそう賃金改善！進めようジェンダー平等！団結しよう、みんなの春闘！～

《合意速報No. 4》

近畿労組が金庫との団体交渉で、「基本合意」を表明しました！

近畿労組は、3月17日10時から、金庫と「団体交渉」を開催し、基本合意を表明しました。要求と回答は以下の通りです。

	要 求（金庫）					回 答（金庫）					
	正職員	準職員			再雇用 嘱託職員	正職員	準職員			再雇用 嘱託職員	
		A	B	C			A	B	C		
基本賃金	4等級 3,000円	3,000円			—	要求通り	要求通り			—	
一時金	4.2	4.2	1.68	0.42	0.84 ～4.2	4.2	4.2	1.68	0.42	0.84 ～4.2	
昨年実績	4.2	4.2	1.68	0.42	—	4.2	4.2	1.68	0.42	—	
安定雇用	無期転換	(実現)			—	—	(実現)			—	
	登用制度	(実現)			—	—	(実現)			—	
最低賃金	時間額1,050円、日額7,700円、 月額162,000円への引き上げ				—	要求通り 時間額1,050円、日額7,700円、月額162,000円					
雇用環境	私傷病休職	—	(実現)			—	—	(実現)			—
	育児時短	(小学校3年生まで)			—	(小学校3年生まで)			—		
	ハラスメント	(実現)			—	(実現)			—		

《金庫の発言概要》

- 今春闘は、新型コロナウイルス感染症が社会や金庫内でも急増する異例な環境の中、会員と勤労者のために、しっかりと役割発揮している組合員に比べると、今後の期待も込めて、「すべての要求に対して満額回答する」こととした。ぜひ、そういった金庫の思いを受け止めてもらいたい。
- 2021年度の当期純利益は、組合員の頑張りのもあり、計画に対して超過達成する見込みであるが、個人融資は無担保ローンが苦戦しており、計画に対する乖離幅が大きく厳しい状況となっている。その結果、貸出金利息も計画に対して大きく下回る状況となっており、次年度以降も厳しい状況が続くものと見込んでいる。
- そのような中、「金庫はまだまだ成長できる組織であり、頑張れば報われるというメッセージを届けたい」「新型コロナウイルス感染症が社会に蔓延し不安を抱えながらも、懸命に役割発揮に努めている組合員に伝えたい」「次年度の無担

保ローン伸張への期待」も込め、すべての要求に対し満額回答することとした。

- 2022年度は第8次中計の2年度目となる。3カ年のテーマである「生活応援の深化」と「金融機能の進化」を通じて、「生活応援運動の展開」「商品・サービスの改革」「内部体制のスリム・スマート化」に着実に取り組んでいきたい。あわせて、新商品「ライフエール」を基軸に据え、生活応援運動を展開し、貸出金利息の減少に歯止めを掛けて、基礎的収支を大幅に改善する年度にしたい。
- 労使が良い緊張感を持って、お互いに高め合い、認識を共有し取り組みを進めることが重要であり、今後も金庫の取り組みに対する労組の協力をお願いする。

《宮西闘争委員長の発言概要》

- 金庫より、すべての要求に対して満額回答が示されたことは、社会に必要不可欠なエッセンシャルワーカーとして、組合員一人ひとりが苦労や工夫を重ね、試行錯誤しながら奮闘してきた日々が認められ、次の1年間も頑張ろうと奮起できるものであり、最大限の前向きな力強いメッセージとして受け止めている。
- 交渉を通じて、金庫の当面の収益見通しが厳しく、収益の要となる無担保ローンを拡大し、基礎的収支を改善しなければならない状況であることの理解を深めることができた。一方、カードローン残高が期首から増加しており、住宅ローンの大幅な伸張や預かり資産残高の増加が確実に収益に繋がっていることを認識できた。
- このことは、職場・職員の努力が着実に成果として表れていることを証明している。2022年度も、協同組織の福祉金融機関として「生活応援運動」を展開し、コロナ禍で窮地に陥っている勤労者に寄り添い、生活支援に向けて全力で取り組むことが、共生社会の実現と近畿ろうきんの未来に繋がるものと確信している。
- 今後も厳しい環境下での事業運営となるが、この難局を乗り越えるためにも、チーム力を発揮して立ち向かう必要がある。「助け合い・支え合い」の精神を大切にしながら、ろうきんの理念と未来に自信と誇りを持ち、事業・運動の更なる拡大にチャレンジする組織風土づくりと、職員間のコミュニケーション向上を図り、誰もが働きやすく、安心して働き続けられる職場づくりに全力で取り組んでいきたい。

単組は、①すべての要求に満額回答であること、②組合員の努力・奮闘への最大限の評価が示されたこと、等から基本合意を表明しました。

*合意単組（4単組／3月17日16時40分現在）

沖縄・北海道・長野・近畿(金庫)

以 上